

KOKOPO TOKSAVE

第2号

青年海外協力隊2016年度2次隊
宮崎 貴行（郡山市出身）

パプアニューギニアの言葉～トクピシン～

パプアニューギニアは世界で最も言語が多い国といわれています。その数は約800種類といわれています。これはおよそ800もの民族がいて、それぞれが独自の言語を用いているためです。

この独自の言語のことを「トクプレス」と言います。

例えるならば、郡山市から須賀川市や猪苗代町といった他の市町村へ行くと、人々が別の言葉を話しているといった感じです。

これではお互い何を言っているかわかりません。そこで意思疎通をはかるために生まれた共通の言葉が「トクピシン」です。

英語を第一公用語としていますが、現在でも多くの人々が日常言語として用いており、私の活動する学校でも、授業以外の時間ではほとんどの先生・生徒がトクピシンで会話をしています。（授業は英語です。）

つまり、パプアニューギニアの人々は英語・トクピシン・トクプレスという3種類の言葉を使うことができます。



協力隊員も派遣されてすぐにトクピシンの訓練を受けます。写真は同期隊員と訓練修了証書を受け取った時のものです。

真ん中に写っているのが私たちの先生で小学校の先生をされています。

トクピシンを学んでみよう！

①挨拶

日本語	英語	トクピシン	トクプレス (クアヌア語)
おはよう	Good Morning.	Moning.	Malana.
こんにちは	Good afternoon.	Apinun.	Ravien
こんばんは	Good evening.		Marum.
さよなら	Good bye.	Gutbai.	Yolo.
ありがとう	Thank you.	Tenkyu.	Boina tuna.

※クアヌア語は私の任地ココポで最も多い民族(トーライ族)が用いているトクプレスです。

②よく使う単語

mi:私 yu:あなた em:彼・彼女・それ mangi:男性 meri:女性 tisa:先生
smatin:生徒 skol:学校 papa:父 mama:母 pikinini:子ども tok:言葉
ples:故郷 wara:水 solwara:海 nem:名前 kaikai:食べる tru/tumas:とても
Planti:たくさん liklik:少し hamamas:幸せ giaman:うそつき
sori:ごめんなさい Tenkyu:ありがとう

③私がよく使っている言葉

- Nem bilong mi MIYA. (私の名前はミヤです。)
- Ples bilong mi Fukushima. (私は福島県出身です。)
- Mi wok long skol. (私は学校で働いています。)
- Em i hot tumas. (とても暑いです。)
- Tenkyu tru. (本当にありがとうございます。)
- Mi hamamas long mitim yu. (あなたに会えてとてもうれしいです。)